



2020. 12. 1.

## 12月 ちとせだより

幼保連携型認定こども園  
神戸 YMCA ちとせ幼稚園

11月後半は半袖で大丈夫なくらい暖かな小春日和が続き、気温が25度を超える「夏日」さえありましたが、そろそろ本格的な冬がやって来そうです。

そして季節よりも一足早く、新型コロナウイルス感染症『第3波』が来てしまいました。

ワクチンの使用が間もなく始まるという報道がありますが、治験期間が短く、副作用についても未知のワクチンです。完成しても、当面は重症化リスクの高い人、感染リスクの高い職業に従事者する人への接種になるでしょうし、抗コロナウイルス薬については普及までに時間が必要な状況です。

私たちに今できることは、集団感染（クラスター）を防ぐことしかありませんが、感染予防の視点で見ると、幼稚園は「1つのクラスター」です。園児一人の感染は園全体の感染になり、そして園児だけに止まらず、保護者、教職員とその家族、と広がります。

神戸市は「新型コロナウイルス感染症にかかる保健所からのお願いについて」を発表（11/20付）し、以下の3つの事項を訴えています。（神戸市HPより）

1. 人が集まる場所では、冬でも窓を開け、換気を心がけましょう
2. マスクの着用と、きちんと手洗い手指消毒
3. 熱が無くても、せきなどの症状があれば外出を控え、仕事を休みましょう。

3つとも、これまでも心掛けてきたことですが、慣れて適当になってしまっていることがあるかもしれません。もう一度、日々の行動を見直して感染拡大予防に努めましょう。

特に幼稚園としては、3番目の項目を保護者の皆さまにお願いしたいと思います。

そして、それに関連して、「検温カード」記入の徹底を改めてお願いしたいと思います。

検温カードをお願いしている主旨は、毎朝体温を測って検温カードに記入することで、総合的な体調に注意を払い、登園の可否を、保護者が登園前に確認する、というものです。

登園後に「測るの忘れてた」と職員室に来る子どもチラホラ居ます。登園後でも、体温チェックそのものには意味があります。しかしお願いしている主旨としては、半分くらいの達成度になってしまいます。どうぞ今一度主旨ご理解のうえ、保護者による記入にご協力をお願いします。

そして、冬休み中の子どもたちの体調や生活についても、例年以上に気になる状況です。

出来ましたら冬休み中も続けて検温カードを記入していただき、予防と体調管理にご留意いただければと思います。

年主題 『こころが満たされる』

<年主題聖句> 「喜びと平和であなたがたを満たす」

（ローマの信徒への手紙 15章 13節）

12月主題 『喜び合う』

<聖句> 「学者たちはその星を見て喜びにあふれた。」

（マタイによる福音書 2章 10節）